



- 発行：調布市環境部環境政策課
- 連絡先：電話：042-481-7086（直通） F A X：042-481-7550  
メールアドレス：kanky@w2.city.chofu.tokyo.jp

## 刊行に当たり

地球温暖化や世界各地で発生している異常気象，こうした国際的な環境問題を解決するためには，私たち一人ひとりが省資源や省エネルギーを心掛け，実践することが大切です。調布市では，調布市環境基本計画（平成18年3月策定）により，市民・事業者・行政それぞれが積極的に環境問題に取り組むこととしています。

今回刊行したちょうふ環境にゆ〜す「未来へつなぐ調布の環境」では，市が実施している環境に対する取組みや，皆さんも実践・体験できる取組みなど，皆さんに環境情報をお知らせし，調布の環境について関心を高めていただきたいと考えています。

## 第37回調布市環境フェアを開催しました

6月6日雨空の中，午前10時から調布市環境フェアを開催しました。調布市環境フェアは毎年6月の環境月間にあわせ，市民の皆さんに環境を見つめ直し考える機会を持っていただくため，様々な展示や体験ブースを設けています。

今年のテーマは「あなたから始まる，地球の未来」。市内外から総勢27の市民団体，企業，行政機関が参加しました。当日は，環境団体による展示や取組み紹介をはじめ，エネルギー関連事業者に加え，今年は新たに生ごみ処理機や，アイドリングストップ装置，断熱・遮熱コートを紹介する企業も出展しました。

さらに，燃料電池自動車の試乗も行いました。

また，今年もソーラーパネルを利用した太陽光発電や，エコグッズの紹介がありました。

午後からは，雨も上がり多くの来場者でにぎわい，会場では，出展ブースの説明に真剣に耳を傾けている来場者や，体験コーナーでリサイクル工作に熱心に取り組んでいる子どもたちの様子が見られました。

これからも，環境についての意識を高めていくため，さまざまな取組みを紹介していきます。



### 【開催概要】

**日時** 平成21年6月6日（土）午前10時～午後3時

**出展団体** ちょうふ環境市民会議，調布の自然学習ボランティア，調布水辺の楽校，谷戸と田んぼの会，わりばし「くるりん」，消費者団体連合会，全国無洗米協会，建設産業ユニオン，JUKI eco-p クラブ，おもちゃの病院（電気通信大学），東京ガス，東京電力，J T日本たばこ産業，キューベック，大三洋行，関口十一畳店，エム・ケイ・ジャパン，日本オデッセイバイオ，ペストコントロール協会，調布市歯科医師会，東京たま広域資源循環組合，健康推進課，東京都多摩府中保健所，ごみ対策課，緑と公園課，下水道課，環境政策課

**当日来場者数** 2,475人

## 調布水辺の楽校開校式が行われました

4月29日に、調布水辺の楽校が開校し、多摩川ニケ領上河原堰で開校式と第1回目の活動が行われました。

開会式では、河野副市長らの挨拶の後、参加した子どもたちを含めテープカットが行われました。

開会式終了後は、特別講師として参加した中本賢氏（多摩川塾講師・俳優）の指導のもと、春の植物や多摩川の魚の観察を行ったり、堰上に遡上できないアユをバケツリレーで運びました。当日は、好天に恵まれ、子どもたちだけでなく、保護者も楽しい一日を過ごしました。



調布水辺の楽校

地域で活動する市民団体や河川管理者、教育関係者などが一体となって、子どもたち（多摩川流域7小学校の4年生）の水辺での自然体験活動をサポートすることを目的に設立したものです。平成19年度から開設に向け多摩川周辺で様々な活動を行いながら準備を進めてきました。

### ? 今年には調布に遡上してくるアユが少ない?

確かに、今年は遡上してくるアユの数が少ないようです。これは下流で実施している工事により、アユが上ってこられないためと考えられます。なお、アユが少なかった数年前は、アユをえさにするカワウ（川鶉）もたくさん見られましたが、最近はやってくるカワウも少なくなったようです。

## 環境モニター活動実施中です

5月23日に、佐須や深大寺自然広場周辺（通称か山）をフィールドに、第1回の活動が行われました。

参加者の活動をサポートするサポーターの皆さんの挨拶の後、講師の戸部氏により、昔から調布の人々の生活に役立ってきた里山のなりたちや特徴、国分寺崖線等について、ご自身の幼少時の体験等を交えながら解説いただきました。



講義の後、サポーターでもある戸部氏の指導のもと、佐須からかに山までの自然観察を行いました。

## 第1回調布こどもエコクラブを開催しました

6月20日に、多摩川市民広場近くの多摩川をフィールドに、第1回の活動が行われました。

小学1～6年生の参加者は、講師の榎本氏、金丸氏の指導のもと、川の安全体験としてライフジャケットを装着した漂流体験にチャレンジしました。



ほとんどの子どもたちが初めての体験のようでしたが、緩やかに流れる多摩川での漂流体験を楽しんでいました。

漂流体験の後、魚取り用の手網を使った生きもの採り「水辺ガサガサ」にもチャレンジしました。

グループごとに分かれ、手網を川底にしっかりあてて並ぶ子どもたちに向かって、講師やこどもエコクラブサポーターの皆さんが生きものを追い込むと、子どもたちは大きな歓声をあげながら、捕まえた魚を見せ合っていました。



最後に、捕まえた魚やカニなどの数を数え、講師による説明が行われました。

心配された天候も晴れ、子どもたちも一緒に見学した保護者の皆さんも楽しんだ活動となりました。

### 調布こどもエコクラブ

調布こどもエコクラブは、子どもたちに環境学習の場を提供することで、将来にわたって環境を大切にすることを意識を高めることを目的に実施している市の事業です。毎年4月頃にメンバーを募集し、年6回、主に土曜日に活動します。

また、6月27日に開催した第2回活動では、植物の調査等を専門に行われている林氏を講師にお迎えして、植物の同定方法や植物の特徴についての解説などを受けながら、かに山をフィールドにした観察会を行いました。



### 環境モニター活動

環境モニター活動は、自然観察を通じて、環境保全意識を高めることを目的に実施している市の事業です。

## ホタル観賞会が行われました

毎年好評の調布市野草園で行われるホタル観賞会、例年ホタルの育成状況にあわせ開催日を直前に決定し、皆さんにご案内しています。今年は6月12日～14日にホタル観賞会が行われました。野草園のホタルはゲンジボタルで曲線的に飛ぶのが特徴です。

今年は、例年に比べると若干ホタルの数が少なく、空に舞う姿もなかなか見られなかったようですが、生い茂った野草園の草木の上で、淡い光を放っていました。

観賞を終えた人たちの声に耳を傾けると、「8匹みつけたよー!」「飛ぶところは見られなかったけど、きれ

いに光っているのは見えたね」「飛んだところ見られたね。良かったね〇〇ちゃん」などと皆さん、今年も楽しんでいただけたようです。

来場者数は、12日が1,814人、13日が2,027人そして最終日14日はあいにくの雨のため383人となりましたが、3日間で4,224人もの方が、ホタルの幻想的な光を楽しみました。

来年は、例年どおりもっとたくさんホタルが育ち、乱舞してくれることを今から願っています。



## 市役所で緑のカーテンを実施しています

皆さん、「緑のカーテン」をご存知ですか。最近よく耳にするな、と思う方も多いことでしょう。緑のカーテンとは、建物の外壁を「ゴーヤ」「朝顔」などの緑で覆うことをいいます。

コンクリートでできた建物は、ベランダや壁に直射日光が当たると、建物自体に熱を蓄えてしまいます。そんなときに活躍するのがこの緑のカーテンです。夏の陽射しを建物の外側でスダレのように遮り、しかも涼しい風を葉っぱのすき間から通してくれます。家の外と中の急激な温度差で体調を崩すことも防ぐことができますし、エアコンとはひと味違う心地良い涼しさを味わうことができます。

### なぜ今、緑のカーテンが必要なのか？

近年、夏場に発生するゲリラ豪雨の原因としても考えられるヒートアイランド現象の抑制策の一つとして、都市部における緑化が有効な手段とされています。中でもご家庭で簡単にできる緑化の代表例として、緑のカーテンがあげられます。通常、樹木を植えるためには庭など、ある程度のスペースが必要となりますが、緑のカーテンはプランターを用いて「ゴーヤ」「朝顔」などのつる性の植物などを窓の外に這わせることができるため、最小限のスペースで実施することができます。



### 調布市の取組み

昨年度は6つの市内公共施設で緑のカーテンを実施しましたが、その一つである東部公民館では、カーテンの内側と外側の温度を比較し、1.2度涼しくなっていることを確認しました(外32.4℃⇒内31.2℃差1.2℃)。このほか、緑には見ることで目の疲れを少なくし、コンクリートや鉄の冷たい印象を和らげることで安心感をもたらすことができるため、施設をご利用いただいている市民の皆さんにも好評でした。

今年度は、市役所本庁舎、佐須児童館、東部公民館、緑ヶ丘小学校、国領小学校、布田小学校、第七中学校と昨年度よりも1施設増やし7施設で取り組んでいます。

また、多くの方に緑のカーテンの取組みを見ていただき、普及させたいとの思いから、市役所本庁舎では、昨年度実施した庁舎南側のほかに、京王相模原線からも見えるよう新たに西側にも設置しています。まだまだ強い日差しを受けて伸びています。

上記の施設にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。そして、皆さんも、ご自宅で取組んでみてはいかがでしょうか。



### ゴーヤを使ったレシピ教えてください

ゴーヤでの緑のカーテンは、その実を食材としても利用できます。そこで皆さんからゴーヤを使ったレシピを募集します。A4用紙(様式自由)に材料や手順を明記のうえEメールまたはFAX、郵送で環境政策課へご送付ください。いただいたレシピは、壁面緑化PRの際に、当誌面や市のホームページなどで掲載させていただく場合があります。



## 地域にいる猫について 考えてみませんか

市には、「猫が増えて困る」「庭に入ってふん・尿をする」「近所で猫にえさを与えている人がいる」など、猫に関する相談が数多く寄せられます。市では、猫の問題を地域の問題としてとらえ、地域住民・市民ボランティアなどと協力して、「飼い主のいない猫」を地域で適正管理し、地域と猫との共生を進めていきます。

### 【飼い主の方へ】

- ・猫は室内で飼いましょう
- ・繁殖を望まない場合は不妊去勢手術をしましょう
- ・飼い猫だという身元表示をしましょう
- ・飼い猫は捨てないでください

### 【猫にえさを与えている方へ】

- ・近隣住民の方に迷惑をかけないようにしましょう
- ・猫が食べ残したえさは片付けましょう
- ・ふん尿の始末をしてください
- ・今以上に猫を増やさないように、不妊去勢手術をしましょう

## 犬の飼い主の皆さんへ ～マナーが問われています～

### 【犬を散歩させるときの3つのルール】～マナーが問われています～

- ①散歩中のフンは必ず持ち帰りましょう
- ②電柱や他人の家の壁などにしたオシッコは水で流しましょう
- ③犬をリードでつなぎ、とっさの行動に対応できるようにリードは短めに持って散歩しましょう

## 喫煙マナー標語・ポスター募集 ～マナーを守ろう！マナーを守ってもらおう！！～

歩きタバコやポイ捨てで困っているといった気持ちを、標語やポスターで表現してみませんか。

【標語の部】形式は自由です。短文にまとめてください。

対象／市内在住、在勤、在学の方（1人何作品でも可）

【ポスターの部（小学生の部、中学生の部）】

大きさはA3サイズまでで、画材や標語は自由です。

対象／市内在住、在学の小中学生（1人1作品）

応募方法（各部とも）／

作品に住所、氏名（匿名希望の方はペンネームも）、学校名・学年を明記し、9月1日（火）（必着）までに

〒182-8511 市役所環境政策課（市役所8階）へ郵送または持参。

## 平成21年度第2回調布市環境保全審議会を開催しました

**環境保全審議会**／環境保全等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するうえで、必要な事項を調査審議するための、市長の附属機関です。

**委員構成**／委員は16人以内の市民、事業者、学識経験者、市議会議員、行政機関職員で構成されています。

### 【第8期委員（敬称略）】

任期／平成21年7月1日～平成23年6月30日

①公募市民（5人）／江口健、賀来健輔、唐木善一、細島昭子、

山内美博

②事業者（2人）／関森道子、田邊秀一

③学識経験者（4人）／奥真美、齊藤亀三、高田秀重、中岡章

④市議会議員（3人）／田中久和、内藤美貴子、福田貴史

⑤行政機関職員（2人）／垣弘一、箭内久修

**【第2回審議会内容】**新ごみ処理施設に係る環境影響評価書案に係る見解書についての報告等がなされました（7月16日開催）。

## 身近な調布の自然教えてください

水と緑が豊かな我がまち調布には、まだまだ自然の風景が多く残されています。皆さんも、散歩などで街中に残るふとした身近な自然の風景を発見したら、写真

内容／街中で発見した自然（河原でくつろぐ野鳥。あまり見かけない野草など、私有地以外で発見した身近な自然）

応募／写真の題名、撮影場所、撮影日時、100字程度の写真の説明、撮影者の住所・氏名・年齢・電話番号をA4の用紙に明記して〒182-8511 市役所8階環境政策課へ郵送またはご持参ください

※デジカメ写真で、メール送信する場合は、ファイルサイズを500KB以下に圧縮したうえで、Eメールに写真を添付

## ～写真募集～

に収めて環境政策課まで送信してください。送っていただいた写真は、次号以降または市ホームページで紹介させていただきます。

し、メール題名を「調布の身近な自然」とし、メール本文には写真のタイトル、撮影場所、撮影日時、100字程度の写真の説明、撮影者の住所・氏名・年齢・電話番号を明記して環境政策課 kankyoku@w2.city.chofu.tokyo.jp へ送信してください

その他／すべての写真を紹介できない場合もありますのでご了承ください

このニュース誌の感想やご意見がありましたら、お気軽に環境政策課へお寄せください。